



お誕生会

お誕生会のお知らせ (5月～8月生まれの方)

世話人: 小野 浩一、紅松 容子、滝川 桜子

5月から8月生まれの方のお誕生会を開催します。ご参加をお待ちします。
ご参加の一人一人にスピーチをいただき、お元気でお誕生日を迎えられたことをお祝いしあいながら交流します。またお誕生月ではないけれど、一緒にお祝いしていただける方もご参加下さい。
該当の方にはメール、ハガキ、電話等で出欠の確認をさせていただきます。

記

日時: 8月9日(土) 13:00～15:00 (受付 12:30)

場所: kitchen KEIJI (久米川駅南口徒歩5分 042-395-3325)

会費: 4,000円 (税込み、飲み放題付き)

お誕生者 (敬称略)

◆5月生 (12名)

青木淳、青柳真一、大林忠正、勝方信一、小池陽、滝川桜子、当間一則、比留間光信、松澤徹、森川進、守屋幸一郎、吉田勝

◆6月生 (17名)

伊川浩生、石井光典、市川彰彦、伊藤栄、井原徹、上素子、大内一男、風間和夫、加藤正俊、北原啓行、田口政澄、津野慶浩、當麻光子、野村茂樹、安田忠治、山口洋司、山森貴司

◆7月生 (14名)

秋山剛、小野浩一、北野二郎、紅松喬、定方美果子、田邊正史、藤井省、藤田洋司、前田恒文、三宅良太、安井慶治郎、山上豊、横尾正宏、吉田劭文

◆8月生 (13名)

阿部茂、市川久美子、伊吹史郎、大塚美穂、荻野三善、尾関彰一、小林昇、杉本優、滝谷庄吾、中村靖、南湖修一、馬場可修、林基樹

お問い合わせ・ご連絡は、「お問い合わせフォーム」から小野浩一までよろしくお願い致します。
尚、申し込み後、当日欠席となった場合、会費をいただきます。

(滝川 桜子 記)



創立 30 周年記念

～東村山稲門会 創立 30 周年記念事業、いよいよ始動！ ご報告第 2 弾～

会長 町田光高



既報の通り東村山稲門会は、2026 年 11 月をもって、創立 30 周年を迎えます。
皆様の思い出となるようなイベントにすべく、大内、小林（裕）、田邊、平井、山本、町田 6 名の検討委員（準備委員）により昨年 2 月から本年 5 月まで計 9 回にわたり打合せを実施して参りました。
ここに【記念事業の意味・狙い】や【記念事業例】についてメンバーがまとめた内容をご報告いたします。

【東村山稲門会 30 周年記念事業の意味・狙い】

- (1) 東村山稲門会の歴史と伝統の確立。
当会が長期間にわたって活動してきた、その歴史と伝統を称え、当会の起源や成長過程、重要な出来事などを振り返り、当会のアイデンティティを強化します。
- (2) メンバーの結束と交流の促進。
記念事業は会員が集まり、交流を促進する機会を提供することになり、会員全員のつながりを強化することが出来ます。
- (3) 感謝の表明。
記念事業を、過去の功績を讃えるとともに直接、間接的に支えていただいた関係者、関係機関に感謝の気持ちを伝える場にします。
- (4) 未来への展望と目標設定。
記念事業を通じて、30 年の歴史を振り返りながら、今後の活動方針や目標について議論し、会員の皆様の意見を集約する絶好の機会となります。

【記念事業例】

- (1) 東村山稲門会の歴史と伝統の確立のための記念事業例
 - ・ 記念誌の発行、会報（ニュース）の特集連載
- (2) メンバーの結束と交流の促進を図るための記念事業例
 - ・ 記念総会、記念式典、記念懇親パーティー、記念コンサート、記念シンポジウムの開催
 - ・ 記念市民雑学講座、新年会、花見会、納涼会、旅行会等の定例催事を記念イベント化し実施
 - ・ 各同好会による協賛事業、屋外イベントの開催
- (3) 感謝の表明のための記念事業例
 - ・ 大学向け寄付行為、各種施設向け記念品贈呈、会員向け記念品配布・贈呈

以上

創立 30 周年記念

東村山稲門会 創立 30 周年記念事業 実行委員 & スローガンの募集

ニュース 6 月号で町田会長から御案内しましたように、東村山稲門会が 2026 年 11 月に創立 30 周年を迎えるにあたり「東村山稲門会創立 30 周年記念事業実行委員会」が発足いたします。

30 周年の記念事業の計画・実施については、一般会員の方々にも積極的に参加していただきたいと考えております。そこで、今回、30 周年記念事業を企画し実施していく実行委員として、御協力いただける方を募集いたします。

また合わせて、「東村山稲門会創立 30 周年記念事業 スローガン」を募集いたします。

【I. 実行委員の募集】

今回の実行委員の募集では立候補だけではなく、活躍が期待される方の推薦情報も大歓迎です。

「こういう記念事業にしたい」、「今までにないほど多くの会員が参加できるイベントを開催したい」、

「この方ならば安心して任せられる」等のお考えをお持ちの方は、どうぞ奮ってご応募・ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

(次頁へつづく)

(前頁からつづき)

【Ⅱ. スローガンの募集】

東村山稲門会が30周年記念事業を計画・実行する際に掲げるものとして、ふさわしいと考えるスローガンは是非、御提案いただきたく、お願い申し上げます。なお、ひとり2案まででお願い致します。

ご応募いただいたスローガンにつきましては厳選のうえ、30周年記念事業実行委員会あるいは東村山稲門会役員会にて決定いたします。

今回、事務局は一般会員の方々にも積極的にご提案していただき、創立30周年記念事業を盛り上げていきたいと考えております。そのためにも、お気軽にご応募くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

【お問い合わせ・お申し込み】

「お問い合わせフォーム」から、東村山稲門会 創立30周年記念事業実行委員会 事務局
田邊正史までお願いします。

【応募締め切り】

7月末日

(田邊 正史 記)

納涼会

真夏の祭典「納涼会」開催のご案内

日 時：8月23日(土) 14:00～16:30 (受付13:30～)

【すべての会員の方へお願いです！】

会場設営の都合上、同封の出・欠ハガキを8月5日(火)までにご投函願います。



会 場：サンパルネ・コンベンションホール(東村山駅西口 ワンズタワー2階)

会 費：会員 5,000円 会員同伴者 2,000円

新入会員の方で、「新年を祝う会・納涼会・お誕生会」などの会費を伴う会に初参加の方は、歓迎会を兼ねていますので会費は無料となります。

今年も早稲田に繋がる仲間が集い、猛暑を乗り切り、楽しく懇談する「納涼会」を計画しています。特に新入会員の積極的参加をお願いいたします。

運営方法・アトラクション等については、実行委員会で検討中です。詳細はニュース8月号でお知らせいたします。

また市内居住の学生等も招待する予定です。この機会に会員皆様がさらに親睦を深め、現役学生との交流の輪を広げることを願っております。

多くの方の参加をお待ち申し上げます。

お問い合わせは、「お問い合わせフォーム」から工藤崇士までお願いいたします。

(小野 浩一 記)

第九を歌おう！

東村山稲門会 会員の皆様

今年の稲門祭は10月に早稲田大学キャンパスで催されますが、その掉尾を飾るものとして早稲田大学管弦楽団と合唱団による合同公演を行うことになりました。つきましては、合唱のメンバーを校友から募集することになりました。

・曲 目：① ベートーヴェン作曲 第九交響曲 第4楽章 「合唱付」 ② 校歌 ③ 応援歌

・場 所：早稲田大学大隈記念講堂

・期 日：10月19日(日)

＊募集メンバーは、第九交響曲合唱部門のソプラノ、アルト、テノール、バス のパートを歌われる方。

＊参加条件は、これ迄に多少の経験のある方、9月までに早稲田大学学生会館で行われる練習会に参加出来、演奏会当日のゲネプロ、本番に参加出来る方。

現在各地の校友からの参加が予定されていますが、近隣では清瀬、西東京、練馬の稲門会メンバーの参加が見込まれています。つきましては、東村山稲門会からも参加ご希望の方を募っています。

ご希望の方は、7月30日(水)までに、「お問い合わせフォーム」から石塚征雄(昭40政経)までご連絡をお願いいたします。

(石塚 征雄 記)

本庄～早稲田 100キロハイク 応援

100 キロハイク応援を振り返り ～集まり散じて人は変われど～

埼玉県の本庄早稲田（埼玉県本庄市）から早稲田キャンパス（新宿区西早稲田）を目指し、100 キロ超を2日間かけて歩く、早大の名物行事（今年は800人超が参加）を今年も2日目の5月25日に多摩湖自転車道の新青梅街道陸橋下で応援しました。（先頭集団通過：11時10分、最終グループ通過：13時15分）

初めに、運営委員の皆様には事前準備や、当日の運営など心より感謝申し上げます。また、当日参加された21名の皆様も大変お疲れ様でした。

数年前まで運営委員として関わらせていただいたが、近年は、まもなく4歳になる長女の育児に追われていることもあり「行けたら行く」状態に。それでも、私にとっては会員の皆様と顔を合わせる数少ない貴重な機会であり、かつ、娘とともに参加できるイベントでもあり、毎年楽しみにしています。

当日の配布物は、恒例となった熱中症予防のタブレットとミネラルウォーター。疲労困憊の参加者にとって、何よりも有難い差し入れに、感謝の言葉が絶えない。また、「不要物の回収」も、なかなか処分できない荷物からの解放や、このような取り組みをしている東村山稲門会の存在自体が、完歩への心強いエールになったと感じました。

暴走する娘を制しながらも、あっちこっちうろうろしながらも、時折参加者に手を振る。恥ずかしいのか「がんばれー」の声が出せず、私の後ろに隠れる姿も愛おしい思い出になりました。そんな中でも、OBOGの声援や早稲田グッズを使った応援に、必死の笑顔や威勢のいい返事で答える参加者の姿に、こちらも熱い思いを感じました。娘に着させた早稲田Tシャツ（早稲田ベアと大隈講堂が描かれた）に気が付いた参加者の方は、言葉にならない歓声をあげて喜んでくれて、ほんのひと時でも疲労から解放されたようで嬉しい気持ちになりました。

途中、娘の「パパトイレ」の発声により、富士見公民館へ避難する一幕もあったが、雨に降られることもなく事なきを得た。娘の集中力も限界に差し掛かり、帰宅しようとした時、ふと参加者の中に見覚えのある人物が…懸命に昔の記憶を辿る…大学時代、今は無き、鉄筋コンクリート造りの田無学生寮（100号館）で寝食を共にしたH君が、当時の面影のまま通り過ぎようとしていた。思わず「おい、H。Hだよな!!」「おお、秋山やないか。久しぶりやな」「卒業ぶりだからもうかれこれ20年だね。どう反応していいかわからん」「とりあえず抱き合うか」と言って笑顔でハグをかわす。最後の最後に、思わぬサプライズが発生したこともあり、普段は思い出さない学生時代の思い出を反芻しながら『来年以降も参加しよう』と心に誓い家路につきました。

参加者（敬称略）：秋山剛・さくら、井原徹、大内一男、岡田一郎、小野浩一、上町弓子、黒田祐司、小森敏孝、佐久間卓、滝川桜子、滝谷庄吾、滝来京子、滝来洋二、田代光一、太刀岡貴司、當間昭治、平井康雄、廣田佳郎、町田光高、三宅良太

（秋山 剛 記、佐久間 卓 写真）



会からのお知らせ

○令和7年8月役員会

日時：8月9日（土）10:00～12:00

場所：市民センター

○その他

特記事項なし

旅行会

世話人：加藤正俊
吉田 勝

「2025 旅行会報告」 ～新緑の群馬地方へ～

今年で 18 回目の旅行会は 5 月 13 日(火)～14 日(水)に近場で楽しめる群馬県となった。

1 日目、午前 8 時に東村山駅東口に集合、参加者 18 名で貸切バスに乗り込み出発。新緑の時期らしい、絶好の天気、渋滞もなく順調に進み、最初の見学地のめがね橋（碓氷峠）へ。五月晴れの中、新緑のオゾンをつぶりと吸い込みながら、周辺を散策。おぎのや横川店で峠の釜めしと信州そばの昼食後、世界遺産の富岡製糸場へ。27℃の炎天下、ガイドの案内でたっぷり 1 時間半見学。この日最後は話題のこんにやくパークへ。各種こんにやく料理の食べ放題（無料）と土産購入で、滞在時間 50 分は少し物足りない思いも。ホテル磯部ガーデン（舌切雀のお宿）に予定通り到着。㊦マーク発祥地であり、「舌切雀」の伝説が生まれた地としても知られる磯部温泉。2 種類の大浴場で湯巡りを楽しんだ後、18 時半から宴会場にて夕食。上州牛をはじめ、新鮮で多彩な山菜、野菜、果実など、群馬の食を十分に堪能した。歓談の後は、黒田さん司会のカラオケで会場は大いに盛り上がり、最後は工藤さんの音頭で校歌を斉唱してお開き。その後、二次会会場として設定された幹事部屋に多くの参加者が集まり、差入れの日本酒・焼酎等で 11 時過ぎまで歓談、一泊旅行ならではの交流を深めた。

2 日目、最初の訪問地は妙義神社。本殿までの 165 段の石段は健脚コースで残念ながら上るのを諦めた方が数名おられた。その後、前橋市の「臨江閣」へ。臨江閣は群馬県の迎賓館として建てられた近代和風の木造建築で、本館・別館・茶室から成る国指定の重要文化財で、別館二階の 150 畳の大広間は我々が大隈重信侯もいらっしゃったと説明を受けた。

昼食後、かみつけの里博物館へ向かった。同博物館は、榛名山東南麓で出土した 5 世紀後半（古墳時代）の人物・動物埴輪や当時を再現した模型が展示されている考古博物館で、昨年尖石縄文考古館に続き古代の史跡巡りである。館外には国指定史跡の保渡田古墳群のうち、復元整備された八幡塚古墳・二子山古墳の散策を楽しんだ。その後帰路に着いたが、順調で予定より早い 17 時 30 頃に東村山駅東口に到着、解散となった。

参加者 18 名(敬称略)

青山稔、阿部茂、一色泰久、岡田一郎、加藤正俊、工藤崇士、黒田祐司、佐久間卓、定方美果子、高橋正夫、滝川桜子、滝来洋二、當間昭治、中沢義則、堀江泰夫、真泉順一、町田光高、吉田勝

(写真左) めがね橋、
(右)保渡田古墳群・八幡塚古墳
(堀江泰夫 記、佐久間卓 写真)



役員会だより

6 月 14 日（土）役員会の概要報告

1. 行事関係

- ①市民雑学講座（6 月 22 日(土)）
・演題は「感覚を鍛えて認知症を予防する」

2. 会議等出席報告

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| ①清瀬稲門会（5 月 18 日（日）） | 出席者：町田さん、小森さん |
| ②国分寺稲門会（6 月 8 日（日）） | 出席者：小森さん、藤井さん |
| ③武蔵野稲門会（6 月 8 日（日）） | 出席者：町田さん、工藤さん |
| ④西東京稲門会（6 月 15 日（日） 予定） | 出席者：町田さん、小野(浩)さん、大内さん、伊藤さん |
| ⑤東大和稲門会（6 月 15 日（日） 予定） | 出席者：小森さん、田邊さん |

3. 創立 30 周年記念イベント

- ・町田会長から、「30 周年記念事業、いよいよ始動！第 2 弾」の資料を基に、記念事業例および実行委員会の説明があった。また、ニュース 7 月号（本号）で、記念事業と実行委員の募集を行う旨の話あり。

4. その他

- ・総会は、11 月 22 日（土）14:00～、サンパルネで開催することが決まった。
- ・会所有の備品は、今後数名の会員で分担して保管することが決まった。

第 10 回 『多摩湖町ワイワイおしゃべり会』のご案内

2022 年 10 月 16 日(日)第 9 回「多摩湖町ワイワイおしゃべり会」を多摩湖ふれあいセンターで開催し、「コロナ禍を経験しての生活の変化」をテーマに、9 名が参加して十人十色の生き様を話されましたが、その後コロナ禍や会員の不幸が続き、中断しておりました。

このたびコロナ禍やインフルエンザなど依然予断は許されませんが、第 10 回「多摩湖町ワイワイおしゃべり会」を計画しました。

今回は近況報告や趣味など自由なおしゃべりをして「元気をもらおう」会を計画しました。

日時：7 月 26 日(土) 10:00～12:00

会場：多摩湖ふれあいセンター 一階集会室

東村山市多摩湖町 1-18-16 TEL 042-398-7851

会費：なし

※参加される方は 7 月 18 日(金)までに、「お問い合わせフォーム」から世話人迄連絡ください。

なお、当日参加でも OK です。また、土足厳禁ですので、上履きをご用意ください。
会のコンセプトはフリー・オープン・気軽さです。皆様のご参加をお待ちしています。

世話人 戸田志郎 (昭 43 法)

石井光典 (昭 55 文)

阿部淳也 (昭 55 理工)

(戸田 志郎 記)

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

書道同好会

世話人：大森 平八郎



5 月 31 日第 90 回 参加者 6 名(敬称略)：上(素)・崎山・杉本・宮元夫人・大森夫妻。

杉本氏が海外から戻り久しぶりの参加となりました(6 月には再び海外事業の応援予定)。明 6 月 1 日はウォーキング会で先導される等、本稲門会でも大活躍です。1 日中雨に加え雷注意報もあり遠方から徒歩の方は已む無く欠席、他会合と重なり都合がつかない方もおられ 6 名の参加

となりました。前回配布された年末の色紙仕上げのための手本を学びました。半紙に書いたものに留意点を説明し乍ら朱墨で添削いたしました。楷書の場合は特に「書」をしっかりとしたものにする為に起筆が重要である旨を、行書の場合は線と次の線の間は一本の線を引いた後に間を消した如く二つの線が自然につながっているように書き込む旨を話し納得いただきました。

○開催日：毎月末日。

但し、公民館は月曜日が休館の為、
月末が月曜日の時は前日(日曜日)

○開催時間：午後 3 時 40 分～5 時

○開催場所：萩山公民館

(萩山町 2-13-1 TEL 042-393-3170)

*第 92 回開催日 7 月 31 日(木) *第 93 回開催日 8 月 31 日(日)

音楽同好会

世話人：北野 二郎
高橋 文子



5 月 29 日カラオケバンバン東村山店にて、例会を開催。

初参加は、黒田夫妻と田代さん。田代さんが作成、持参して下さったリクエスト曲リストを参考に、みかんの花、かあさんの歌、花は咲く、遠くへ行きたい、学生時代、惜別の歌、夏の思い出、等々、23 曲をカラオケの伴奏で歌いました。

出席者(敬称略)：倉田(元会員夫人)、黒田夫妻、滝川、田代、高橋(文)の 6 人。

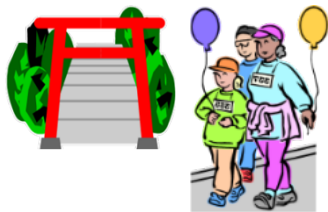
次回は、7 月 1 日でニュース発行時には終了していますが、その次は 9 月上旬を予定しています。8 月号の同好会予定表でご確認ください。

(高橋 文子 記)

郷土史の会

ウォーキングの会

世話人：阿部 茂
真泉 順一
杉本 優



—航空公園ウォーキング実施結果—

予定していた 5 月 31 日が悪天候であったため、翌日 6 月 1 日に順延しての実施となりました。

この日は別のイベントと重なっていたために欠席となった人が多く、7 人での実施となりました。コースは航空公園駅をスタートに、航空公園、所澤神明社を經由して所沢駅まで約 6 km です。航空公園は日本で最初に誕生した飛行場の跡地にあります。誕生したのは明治 44 年で、ライト兄弟の世界初の動力飛行成功の僅か 8 年後になります。それからこの飛行場は日本の航空史に残る多くの実績を残して来ましたが、昭和 53 年に返還され、航空公園として生まれ代わり、現在に至っています。公園の中にある航空発祥記念館には当時の飛行機の実物やレプリカが多数展示されていて、大人も子供も日本の飛行機の歴史を学び、楽しむ事ができます。一度訪れてみては？



*参加者（敬称略）：黒田、當間、町田、斎藤、阿部、杉本、真泉

（真泉 順一 記・写真）

カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司
田邊 正史



カラオケルームへ復帰後第 5 回例会

カラオケルームへ復帰後第 5 回例会を 5 月 26 日（月）14:00～17:00、「カラオケ Ban Ban 久米川店」で開催しました。参加者は女性 2 名、男性 4 名、計 6 名。今回もビールとつまみを持ち込み、コーヒー、アイスクリームと共に演歌、昭和歌謡、グループサウンズ、フォークソングの唄が披露されました。今回のトピックは 2 つです。1) 前回は参加されなかった滝川桜子さん、高橋文子さんが参加しました。2) 例会終了後に参加者全員で懇親会を開きました。ここで女子会の情報などを共有することができました。

滝川：およげたいやきくん、浜辺の歌、恋の町札幌、おもいで酒、五番街のマリーへ、恋人よ。高橋（文）：オーシャンゼリゼ、コーヒーショップで、ジョニーへの伝言（デュエット）、あばよ、虹色の湖、パプリカ。滝来（洋）：上を向いて歩こう、横浜物語、ジョニーへの伝言（デュエット）、冬が来る前に、天城越え、糸。平井：昔の名前で出ています、さそり座の女さらば恋人、悲しくてやりきれない、北国の春、神田川、わが良き友よ。黒田：北へ、北の旅人、千曲川、あざみの歌、誰か故郷を想わざる、山のけむり、裏町酒場。田邊：青い星くず、銀の指輪、落ち葉の物語、結婚しようよ、旅の宿、ただお前がいい、噂の女。次回は 6 月 23 日、7 月 28 日いずれも月曜 14:00～17:00、「カラオケ Ban Ban 久米川店」。



（田邊 正史 記・写真）

テニス同好会

世話人：吉田 劭文



『工藤さん、崎山さん、常世田さん歓迎会』開催

6月7日(土)、17時より久米川駅南口『海人 笹目屋』にて歓迎会を開催しました。當間さんの乾杯のご発声で会がスタート。この日オール早稲田囲碁祭に参加された千葉さんが遅れて到着し、全員揃ったところでお三方に鉢花が贈られそれぞれのスピーチ。掘りごたつ式のゆったりした席で気分も和み、泡盛等の美酒も手伝っていつにもまして大いに盛り上がりました。益々テニス同好会の結束が強まったように感じます。この勢いで(?)翌日9時からの例会には早くからメンバーが参集し練習する姿が見られ、なんと16名の参加がありました。メンバーの体力恐るべし!!

*参加者 17名：青木(宏)・工藤・黒田・崎山・定方・滝来(京)・田島千葉・當間・常世田・富澤・中村(幸)夫妻・野村・平井・安井・吉田(劭)。

(定方 美果子 記、吉田 劭文 写真)



5月 例会実績	開催回数	開催時間	総参加者	参加者/回	例会は9時～4時間が原則
	7回	26時間	72人	10人	試合は全てダブルス戦

<5月下旬～6月中旬例会参加者名>

月日	時間	人数	氏名(敬称略・五十音順)
5/21	2H	11	黒田・定方・滝来(京)・田島・千葉・富澤・中村(幸)・野村・平井・山口(修)・吉田勝
5/25	2H	10	工藤・黒田・常世田・富澤・中村(幸)夫妻・野村・山口(修)・吉田(劭)・吉田勝
5/28	4H	9	石塚・定方・田島・富澤・野村・平井・山口(修)・吉田(劭)・吉原
6/1	4H	8	定方・滝来(京)・千葉・常世田・野村・安井・吉田(劭)・吉田勝
6/4	4H	8	黒田・田島・常世田・富澤・野村・山口(修)・吉田(劭)・吉田勝
6/8	4H	16	黒田・定方・高柳・滝来(京)・田島・千葉・當間・常世田・富澤・中村(幸)夫妻 野村・平井・安井・吉田(劭)・吉田勝
6/11	—	—	雨天中止
6/16	4H	10	黒田・定方・田島・當間・常世田・野村・平井・山口(修)・吉田(劭)・吉田勝

俳句同好会

世話人：黒田 祐司
副島 健
中沢 義則



コロナ禍で遠出できない時期に泊りがけで椿山荘に蛍を見に行ったことがあります。都会育ちの私には光を帯びて群れ飛ぶ蛍はほんとうに幻想的でした。そんな蛍を見事に詠んだ句があります。「一の橋二の橋ほたるふぶきけり」 黒田杏子

まさに椿山荘で見た蛍も「ふぶきけり」といった感があり圧巻でした。さて、今回は4月の句会で一平さんの選となった柿黒さんの句をご紹介します。

清冽の水ほとばしる山葵沢

柿黒

一平評「山葵沢の水の清冽さが気持ちいい。「水ほとばしる」で水しぶきの粒の輝きが見えてきます。」

次回の第141回稲酔句会は8月28日(木)を予定しています。(場所は東村山市立社会福祉センター)

俳句に興味、ご関心のある方は副島(そえじま)までご連絡ください。

(副島 鶴来 記)

囲碁同好会



6月7日（土）に第22回首都圏オール早稲田囲碁祭が日本棋院本院（市ヶ谷）で開催されました。当囲碁同好会はCクラスの部の団体戦に参加しました。結果は7チーム中の4位入賞という結果でした。

参加者）主将：初段 大坂泰雄（55 教育） 副将：初段 青木淳（43 理工）
三将：4級 阿部茂（46 理工） 四将：4級 一色泰久（44 文）
五将：5級 千葉直人（60 理工）

全体はA、Bクラスが各4チーム、Cクラスが7チーム、1チーム5名で、総勢75名が対局室に一堂に会しました。持ち時間一人40分で三回戦が行われました。普段は時間制限などない自由対局ですが、試合となると一手ごとに時計を押しながらの対局で否が応でも緊張が高まりました。我がチームは最高段位が初段に対し初戦の対戦相手は四段と段位格差もあり緊張はさらにましました。そんな中で4位に食い込めたのは幸いでした。非常に良い体験が出来ました。

*7月例会 無し *8月例会 8月7日（木）12：30～16：30 社会福祉センター

ワセスポ応援の会

世話人：（担当）小森 敏孝
田邊 正史
富澤 文雄
中村 幸宏

東京六大学野球春季リーグ戦6月1日早慶戦応援報告

前日の六大学野球早慶1回戦は、打撃陣の活躍とエース伊藤の力投により11対2の大差で早稲田が勝利しておりました。我々が神宮球場へ応援に出かけた2回戦では、点を取ったり取られたりという見ごたえのある試合となりました。早稲田は2回裏に1点先取すると3回表に慶応に追いつかれ、3回裏に早稲田がスリーランホームランで5対1に引き離すと、その後4回表に2点、7回表に2点を奪われ5対5の同点、しかし8回裏に1アウト走者1・2塁でバッターが3振後に慶応のセカンドからサードへの悪送球があり、その隙をついてランナーがホームインして6対5で早稲田の勝利となりました。その後の懇親会は、西東京稲門会・小平稲門会の常連および新しい仲間とともに勝利の美酒を飲み、最後は「早稲田の栄光」を謳って散会となりました。なお明治との優勝決定戦は6月4日、早稲田が大接戦を制して6対5で勝利して3連覇で東京六大学野球49度目の優勝を遂げました。

「勝ったぞ 勝ったぞ～！ワ～セ～ダ～！」

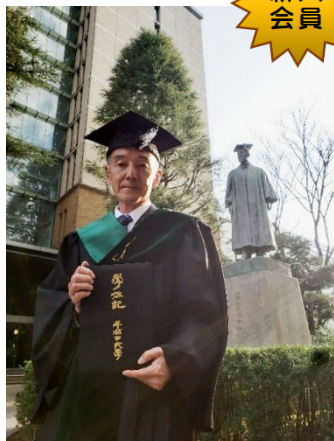
参加者：伊藤、大内、小林（昇）、小森、坂本、、田邊、中村（幸）、富澤。
（田邊 正史 記、中村 幸宏 写真）



	順位	早稲田	明治	立教	勝ち点	勝率
WASEDA	1	---	●○○	●●●	4	0.692
Meiji	2	○○●	---	○○○	4	0.692
RIKKIO	3	○○○	●○○	---	3	0.615

会員だより

新入
会員



入会に際して

廣田 佳郎（令和 6 年法務研。富士見町在住）

私は、後述のとおり、思うところあって定年退職後に早稲田で学んだことで、生方や学生の仲間と良い縁を築くことができました。縁は偶然にして生まれるものではなく、自ら行動することによって得ることができるものだ実感いたしました。修業後に入会を決めたのはこの思いからです。

私は、防衛省海上自衛官としてのキャリアを積んでまいりました。江田島にある幹部候補生学校卒業後、初級幹部として遠洋練習航海を終え、希望どおり航空機の操縦士としての道を進みました。

海上自衛隊航空部隊の平時における主な任務は、周辺海域の警戒監視、災害派遣対応です。武運にも恵まれ、尖閣諸島付近中国原子力潜水艦領海侵犯事件にかかる海上警備行動では、飛行隊長として、航空部隊の指揮を執る貴重な経験をいたしました。

他方、階級に応じて防衛省勤務をすることもありました。その職務のひとつは財務省に対する航空燃料調達のための予算要求であり、しっかりと航空部隊が任務に対応できるよう頑張りました。ちなみに東村山に住みはじめたのはこの時でした。

有意義な現役時代を過ごせたことに感謝し、このうえは、第二の人生も悔いなく過ごしたく、遅ればせながら早稲田で学ぼうと思いました。

そんなこんなで、退職後も時間に追われ、嗜みについてはご無沙汰しておりますが、手軽にストレス解消ができるランニングが大好き、ゴルフは 100 前後で回れるくらい、麻雀は上がり方を知っている程度でしょうか。また海外、国内各地の勤務において、時間を見つけては紀行をするのが楽しみでした。

末筆になりましたが、入会の機会をいただきましたことに感謝し、皆様とのご縁を大切にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新入
会員



波乱万丈を楽しむ百年

滝谷 庄吾（平成 12 年社学。多摩湖町在住）

和歌山県田辺市に生まれ、早大入学を機に関西を離れ、あれやこれやをやっているうちにおよそ半世紀となりました。

私のこれまでは平穏無事な人生とは程遠く、様々な困難や未知などと対峙する波乱万丈なものでした。狙ったわけではなかったのですが、おかげで飽きることなく過ごすことができました。

私が経験した出来事などのうち、皆さんがご存知の事柄に関するものを挙げると、予備校時代の阪神大震災、早大在学中の新学館闘争、早稲田祭中止、雄弁会には無断で部外者の私が勝手に弁論の全国大会に出場、早大卒業後は、早大時代のバンド仲間たちが日韓 W 杯のテーマ曲や中島美嘉やケミストリーのミリオンセラーを手掛けるなど活躍、仲間へ負けじと変革を目指して 20 代後半で社会保険庁に潜り込み、特殊法人化後に組織風土改革を実行、マイナンバープロジェクトへの参加

などがあります。我ながら一度の半生でよくもこれだけコンテンツを詰め込めたなと感心します。

中高大と模範的学生だった記憶はまるでなく、早大時代も教室より大隈講堂裏の部室に永くいましたが、そんな私が 14、5 の頃より変えていないものがあります。それは、寸暇を惜しんで「まだやっていない何か」の実現に向けて鍛錬と試行錯誤を繰り返し、物事を極めていくスタンスです。この在り方が私に波乱万丈という飽きのこない人生をもたらしました。何だか捨てるに惜しい為、このスタンスだけは、残りの半世紀も崩す予定は一切ありません。

入会の直接的な動機はお声がけ頂いたことなのですが、私に暇があるはずがありません。しかし、たとえ参加頻度はわずかでも、稲門会というものは誰かが加入することに意義があります。私の加入が他の現役世代が加入する呼水になればと思っています。

同好会・イベント 短期予定表					―：対象月に開催予定無し、＊：ニュース編集時点で未定。					
同好会・行事	7月				8月				世 話 人 (問合せ先)	
	日	曜	時 間	場 所	日	曜	時 間	場 所		
ウォーキングの会	―	―	―	―	―	―	―	―	真 泉 杉 本	080-1240-0479 090-4248-1818
郷土史の会	―	―	―	―	―	―	―	―	阿部茂	090-2464-1658
テニス同好会	2	水	9:00～13:00	柳泉園B	2	土	9:00～13:00	前川公園A, C(～11:00)	吉田(劭)	
	5	土	9:00～13:00	前川公園A&C→A	6	水	9:00～13:00	運動公園D		
	7	月	9:00～13:00	運動公園D	8	金	9:00～13:00	運動公園C		
	11	金	9:00～13:00	運動公園D	10	日	9:00～13:00	柳泉園E		
	19	土	9:00～13:00	前川公園A&C→A	13	水	9:00～13:00	運動公園C		
	21祝,26土,30水。詳細はHPカレンダーを参照。				18月,24日,30土。詳細はHPカレンダーを参照。					
囲碁 同好会	―	―	―	―	7	木	12:30～16:30	社会福祉センター	青木淳	
カラオケ同好会	28	月	14:00～17:00	カラオケBanBan久米川	25	月	14:00～17:00	カラオケBanBan久米川	黒 田	
園 芸 の 会	―	―	―	―	―	―	―	―	當 間	
麻雀 同好会	20	日	12:30～18:30	サロン「園」	―	―	―	―	工 藤	
音楽 同好会	1	火	14:00～16:30	カラオケBanBan久米川	―	―	―	―	高橋(文)	
俳句 同好会	―	―	―	―	28	木	13:00～16:00	社会福祉センター	副 島	
ゴルフ同好会	―	―	―	―	―	―	―	―	紅松 喬	
グローバルサロン英語の会	―	―	―	―	―	―	―	―	山 本	
女 子 会	―	―	―	―	―	―	―	―	滝 川	
早稲田スポーツを応援する会	―	―	―	―	―	―	―	―	小 森	
書 道 同 好 会	31	木	15:40～17:00	萩山公民館	31	日	15:40～17:00	萩山公民館	大 森	
パソコン同好会	―	―	―	―	―	―	―	―	小 菅	
お誕生会(5～8月生)	―	―	―	―	9	土	13:00～15:00	kitchen KEIJI(久米川)	小野(浩)	
納涼会	―	―	―	―	23	土	14:00～16:30	サンパルネホール	工 藤	

編集後記

○本号には、最近では最多と思われる 20 件の投稿が。10 頁にも収まらず、11 頁構成と中途半端になりましたが、ご勘弁を。

○大阪関西万博に行ってきた。パビリオンの予約が取れず、当日先着順は長い行列で、期待したパビリオンの展示は見られず。大屋根リングからパビリオンの外形を眺め、暑さを避け大屋根リングの下で休憩。万博を少し早めに切り上げ、道頓堀クルーズで英語交じりの関西弁によるガイドさんの案内を聞き、お好み焼きと箱寿司を楽しみ帰京した。(藤井 省 記)

次号の締め切りは7月17日(木)です。皆様の投稿をお待ちしています。

📖

ホームページ
カレンダー

俳壇

森川 ねここ
ひまはりの祈り捧ぐるごとくなり
雷鳥と吾に降りくる雲の影

山口 泰山
少年の秘密の基地や蛇毒
蜚来て命の一つ生まれけり

菊田 一平
代返の声を小さく棕櫚の花
牛蛙鳴かせて夜の雨上がる

黒田 柿黒
夏富岡製糸場明治の覇氣の大舞台
新緑の古墳群王の野望は駆け巡る

小久保 野火児
ローカル線扉手で開け麦の秋
梅雨めくや全山緑上州路

副島 鶴来
滴りや鎌倉古道の切通し
白南風や前傾深くバイク過ぐ

中沢 豆乳
はしり梅雨ミスターまっすぐ大空へ
林道に雨音静か桜桃忌